

かしこい子 たくましい子 しんせつな子 まじめな子

飯塚市立片島小学校 学校だより 第7号 令和4年9月27日

#### 運動会に向けて

運動会が4日後に迫ってきました。子ども達は、表現(ダンス)をはじめ、徒競走、継走で練 習したことが本番で出せるよう、最後の仕上げに入っているところです。また、児童会が全校に 提案したスローガン「一致団結~仲間と協力し最後までやり切ろう~」のもと、一人ひとりが めあてをもって取り組んできました。

昨年の運動会は、近接学年別での開催でした。今年度は、お知 らせしているとおり、奇数学年と偶数学年に分かれますが、子ど も達は、全ての学年の種目を見て応援します。全校で一体感のあ る運動会になることを願っています。

保護者の皆様におかれましては、コロナ感染防止対策にご協力 いただき、子ども達の頑張りをあたたかく見守ってください。

また、お子様の出場時に、観覧席を譲り合って応援いただきますようお願いいたします。運動 会の内容、順番、お願い等につきましては、先日お手紙でご案内したとおりです。皆様のご理解 とご協力をお願いいたします。

## 令和4年度 運動会について

- 1 期 日 令和4年10月2日 日曜日 ※予備日5日(水)、以降順延
- 2 内 容 奇数・偶数学年に分かれての開催。

(各学年とも徒競走または継走、表現運動、)

1・3・5年生 8時30分~ 9時55分頃 (開会式含む)

2・4・6年生 9時55分~11時25分頃(閉会式含む)

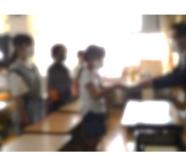
- 3 お願い ○参観は1家庭2名までを上限とし、お子様の出場する演技をご参観ください。
  - ○事前の検温、マスクの着用をお願いします。
  - ○観覧席にはテントを設置しないでください。保護者どうしで席を譲り合い、 間隔をとってご参観ください。
  - ○路上駐車は絶対にしないでください。



- ○地域の皆様には大変申し訳ございませんが、コロナ感染防止のため、参観 を控えていただきますようお願いいたします。
  - ○運動会後、アンケートを実施します。プログラムにも掲載している左のQR コードからアクセスしてください。皆様の声をお待ちしております。

### 前期漢字検定、よくがんばりました!

夏休みの課題として取り組んだ漢字学習の成果を確かめるため、 9月2日(金)に2年生以上の学年で前期漢字検定を行いました。 1学期に学習した新出漢字から約20間を出題し、90点以上を 合格点として実施しました。本校では、1学期に学年の全ての新 出漢字を学習する「漢字前倒し学習」を行っています。約160 ~200字ある新出漢字からどの問題が出るのか分からない中、 全校で、半数以上の子どもが一回で合格をし、「前期漢字検定合格 証」を渡しました。夏休みの学習の成果が表れたことをうれしく 思っています。ご家庭でのご協力ありがとうございました。



冬休み明けには、後期漢字検定を実施します。すでに学習した漢字の復習の積み重ねですので、 前期以上に頑張りの成果が表れるのではないかと思います。学校でも、漢字力が定着するよう朝 学習をはじめ繰り返し指導していきたいと考えています。

# 街頭指導、ありがとうございます ~秋の交通安全運動~

9月21日(水)からの秋の交通安全運動では、保護者や地域 の皆様に交差点や横断歩道で街頭指導をしていただき、ありが とうございます。おかげさまで、子ども達に通学路の安全につい て再認識させ、安全への意識を高めることができます。今後と も、子ども達の安全と見守りについて、皆様のお力添えをお願い いたします。

(遠賀川河川事務所来校)

委員会活動



※ 現段階の予定であり、変更

することがあります

in飯塚

# | 10月・| | 月 主な行事予定

【10月】 1日(土) 2日(日) 6日(木) 8日(土) 11日(火) 12日(水) 13日(木)	登校日(運動会準備) 運動会 朝の読み聞かせスタート 英語スピーチコンテスト(6年出場) 5年稲刈り、クラブ活動 書写GT(3年) 書写GT(4年)	20日(木) 学校安全の日 21日(金) 4年親子活動 保護者と学ぶ規範意識育成事業 (6年) 教育実習終了(夕田先生) 24日(月) 教育実習終了(出口先生) 25日(火) オンライン英会話(5年)
	1年親子活動、2年校区探検 ALT(4年)、書写GT(5・6年)、 PTA成人教育講座 オンライン英会話(5年)	26日(水) 5年トヨタリモート工場見学 28日(金) 秋の遠足 【11月】 2日(水) 音楽鑑賞会
	コスモスコモン出前講座(なのはな) 安全推進隊パトロール 5年社会科見学 オンライン英会話(6年)	2 日(水) 自来監員云 4日(金) 小中一貫教育全国サミットin飯家 (~5日) 2 4日(木) 片小フェスティバル
19日(水)	5年流水実験	ツロの味のマウブナル 赤玉

裏面に続きがありますので、ご覧ください。

# Enjoy English!

~英語で楽しくコミュニケーション!~

# グルーバル社会で活躍できる子どもに!

片島小学校では、「特色ある学校づくり」として、英語教育に力を入れています。グローバル化が急速に進展している今、英語によるコミュニケーション能力は、生涯にわたる様々な場面で必要とされることが予想されます。近年、海外進出する日本企業も増えてきていますし、外国人労働者が日本で働いていることも珍しくなくなりました。このような中から、英語を使ったコミュニケーションの重要性が一層高まっています。



学校教育においても、小学校3年生以上で外国語(英語)が必修化され、5・6年生は新しい教科として学習し、小学校卒業までに、「聞く」「話す」「読む」「書く」ことについて、コミュニケーション能力の基礎を養うことが求められています。

#### キーワードは「楽しく!」

本校では研究主題を「英語を使って楽しく積極的にコミュニケーションを図る児童を育てる小学校外国語科(活動)の実践」と設定し、これからますます重要になる英語教育に全校を挙げて取り組むことにしました。

キーワードは「楽しく」です。子どもが楽しまなければ、英語を好きになれませんし積極的にコミュニケーションできません。新しい言葉を知る喜び、自然に言葉に親しめる歌やゲーム、興味関心を高めながらの学習活動などを考え、子どもが楽しいと感じる授業づくりに取り組んでいきます。子どもが感じる「楽しさ」が積極性につながり、英語を使って自分の思いを伝えたり受け止めたりして、積極的にコミュニケーションを図る子どもが育つと考えます。

## 先生も楽しくイングリッシュ研修

子どもが楽しく英語を学ぶためには、先生がまず楽しさや親しみを持たなければなりません。また、英語力も必要になってきます。そこで、夏休み期間中、校内で講師を招いて英語教育の理論を学んだり、職員同士で英語によるコミュニケーションを楽しんだりする研修を行いました。コミュニケーションの研修では、最近の出来事や好きなこと(食べ物、教科等)を自己紹介したり、世界で行きたい国を英語で伝え合ったりして、コミュニケーションの楽しさを味わいました。



### 相手を知る喜びがコミュニケーションの楽しさに

授業は、全担任が、研究授業を行い、授業の進め方や子どもの学習について協議することにしています。

6月に研究主任の竹田先生(3年1組)が最初に行いました。単元「好きな色を伝えよう」で、参観の先生方を相手に子ども達は I like  $\sim$ . What color (sport, food) do you like? の表現を用いながら、自分の好きなもの(色、スポーツ、食べ物)を紹介したり尋ねたりする活動を行いました。子ども達は、タブレットで作った自己紹介の画面を見せながら、たくさんの先生とコミュニケーションしてとても喜んでいました。

9月22日(木)は、松岡先生(4年1組)が、アルファベットを題材に授業を行いました。子ども達は、好きな色の綴りをタブレットで作り、How many letters?

Do you have "r"? というようにアルファベットの文字 数や終りを尋わ、相手のすきな色を当てるクイズをしまし

Do you have "r"? というようにアルファベットの文字数や綴りを尋ね、相手のすきな色を当てるクイズをしました。ヒントをもらいながら相手のすきな色を知ることができるので、楽しみながらコミュニケーションする姿が見られました。





# 令和4年度 全国学力・学習状況調査の報告

毎年、小学6年生、中学3年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が行われています。今年は、4月19日に行われ、8月下旬に報道されたので、ご存じの方も多いと思います。つきましては、保護者の皆様にテスト結果、今後の学習指導についてお伝えします。

(正答率比)	国語	算数	理科
片島小学校	113.0	1 1 4.9	108.3
福岡県	100.0	100.0	99.1
全国	1 0 0	1 0 0	1 0 0

全般的には、全国・福岡県平均を10ポイント前後超えており、学力が定着しているととらえています。今後の課題としては、記述式の問題で、言葉や数を使って説明したり、キーワードをもとに答えを書いたりするような思考力・判断力・表現力が挙げられます。質問紙アンケートでも「資料や文章、話の組み立てを工夫して発表している」という項目にあてはまらない回答が半数を超えていました。

調査対象は6年生でしたが、この結果は、学習指導の在り方を振り返り、成果と課題を今後の 指導に生かす点において、全校を挙げて取り組んでいくものととらえています。各クラス・学年 の授業の進め方を見直し、子ども達が自分の考えを書いたり発表したり交流したりして思考力・ 判断力・表現力がつくよう努めてまいります。

ご家庭におかれましては、これまでのご協力、ご支援をありがとうございます。家庭学習は学校の学習内容を補充、定着させる上で欠かせません。毎月実施している「家庭学習アンケート」でのご協力が伝わってまいりますし、今後ともあたたかい声かけ、励ましをお願いいたします。